



写真が語る
エコロジー

Boost ECO Action

地球環境への思いは、

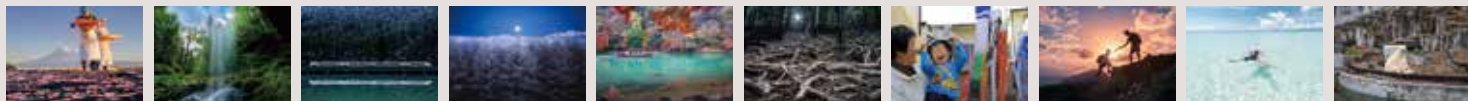
さらに加速する――

第33回
**環境フォト・
コンテスト
2027**
— SINCE 1994 —

作品大募集

応募
締切 **8月14日(金) 23時59分まで**

協賛企業が思いを込めた「9のテーマ」と
「大学生部門」から選んでご応募ください。



協賛企業

伊藤忠商事株式会社／王子ホールディングス株式会社／株式会社カメラのキタムラ／
大日精化工業株式会社／東洋美術印刷株式会社／日本生命保険相互会社／日本たばこ産業株式会社／
三井住友信託銀行株式会社／MIRARTHホールディングス株式会社（五十音順）

主催：プレジデント社 後援：環境省／環境文明研究所

各協賛企業による一般部門「9テーマ」と 大学生部門「1テーマ」で募集中！

あなたの作品が、雑誌やWebサイトで発表されます！

PRESIDENT 2027年1月8日(金)発売号で全入賞作品を発表予定。
環境フォト・コンテストホームページでも紹介します。



伊藤忠商事賞

地球のめぐみ

日々多くの「めぐみ」を受け、さまざまな生命と関わりながら暮らしている私たち。降り注ぐ太陽の光、大地を潤す雨、頬を優しくなでる風、美しい草花、そして、時に自然の厳しさを教えてくれる動物たち。後世に残したい「めぐみ」と聞いて、どんなシーンを思い浮かべるでしょうか。あなたのメッセージ性あふれる一枚を、お待ちしています。



前回の優秀賞作品
画題「桜エビの天日干し」渡辺英基

王子ホールディングス賞

森の営み

森林には、木々が育ち、水が巡り、命が息づくことで、CO₂吸収、水源涵養、土砂災害の防止や生物多様性の保全など、さまざまな機能が備わっています。私たちの身近に広がる豊かな森は、どんな表情を見せてくれるでしょうか。美しさや、季節とともに移ろいゆく風景、生き物たちの営みを、「森の営み」というテーマの下、自由な発想で表現してください。



前回の優秀賞作品
画題「夏の森の秘密」山際裕輝

カメラのキタムラ賞

写真の力 ～レンズがとらえた瞬間～

いつもの何げない日常。その中でも、目を凝らすと多くの「輝き」や「驚き」「人間への問いかけ」を宿した一瞬があふれているはずです。それらを捉えて、言語、年齢、性別などを超えて届けられることができる、そんな「写真の力」が色あせることはありません。ハッとさせられた瞬間、自然が描くアート、伝統などを、あなたらしく切り取ってみてください。



前回の優秀賞作品
画題「旅路、森とともに」赤地隼輔

大日精化工業賞

地球の色、暮らしの色

われわれが生きているのは、自然のめぐみがあるからです。その「ありがたさ」や「環境との共生」について、改めて考えるきっかけになってほしい。そして、地球上にあふれている「色彩」にフォーカスして表現した写真を皆さまと共有し、感動を分かち合いたい——そんな想いを込めて、募集テーマを「地球の色、暮らしの色」に設定しています。



前回の優秀賞作品
画題「月夜の高原」大田将太郎

東洋美術印刷賞

鮮やかな地球の記憶

息をのむほど美しい情景が、決して色あせない記憶として未来へ届くように。あなたが見つけた、後世へ残したいと感じる地球の輝きを鮮やかに切り取ってください。決して失ってはならない地球の美しさ。見る人の心を深く揺さぶる、時代を超えるメッセージ。今この瞬間の輝きを未来へつなぐ、あなたの感性が捉えたかけがえのない一枚をお待ちしています。



応募作品例

日本生命賞

たくましく生きる力

地球環境保全という大きな課題に挑み、自らの手で未来を切り開いていく。そんな「たくましく生きる力」を子どもたちに宿してほしいとの願いを込めて設定しました。人間だけでなく動物、草花などのあらゆる生命体には、それぞれの「たくましさ」があります。見た人に勇気や希望を与え、エネルギーに満ちあふれる写真をお待ちしています。



前回の優秀賞作品
画題「大地に根を張る」杉山 薫

JT賞

心の豊かさを、もっと。

「心の豊かさ」を感じる時間、場所は人それぞれです。決まりきった正解や答えはありません。変化し続けていく社会において、自分に、あるいは誰かに「本当の豊かさとは何か？」と投げかけてみる。そんな小さなアクションの積み重ねが、心豊かな社会を実現する力となります。大切な「第一歩」を後押しできるような作品を、私たちと世界に発信しましょう。



前回の優秀賞作品
画題「新聞紙でも兜は兜」城田祥男

三井住友信託銀行賞

託された未来をひらく

三井住友トラストグループは創業以来、「信じて託される」想いに向き合い、時代と共に信託の形を進化させてきました。「託された未来をひらく」は原点に立ち返り、未来への願いに応える意思を込めた当グループのパーパスです。あなたが次世代に残したいものは何でしょうか。守りたい自然や風景など、大切なものを未来へつなぐ想いを表現してください。



応募作品例

MIRARTHホールディングス賞

人と地球の幸せ

自然の美しさや力強さに触れ、心が動かされる瞬間。そこには人と地球が響き合う幸せの原点があるはずです。深刻な環境課題に直面している今、私たちは立ち止まり考えなければなりません。50年先、100年先も、この感動を次世代へとつないでいくために。あなたにとっての、そして地球にとっての幸せとは。皆さまの「人と地球の幸せ」をお待ちしています。



前回の優秀賞作品
画題「ぶかぶか」竹澤雅文

大学生部門

あなたのとなりにある地球環境

地球環境保全やサステナビリティへの貢献は、企業価値を測る物差しとして重視されています。これからの活動の中心となり、課題解決の大きな力を生み出していくのは、みずみずしい感性を持つ大学生の皆さんに他なりません。いま見えている現実や未来への期待を写真として表現するなら、どんな一枚になるでしょうか。自由な発想で地球を捉えてください。



前回の環境大臣特別賞／環境フォト特別賞
画題「住处」小河優玖

【入賞賞金】

一般部門

環境フォト大賞【1点】—— 30万円
優秀賞【各賞1点(計9点)】—— 各10万円
佳作【各賞2点(計18点)】—— 各1万円

大学生部門

※大学もしくは大学院に在籍する学生のみ応募できます

環境フォト特別賞【1点】—— 10万円
佳作【2点】—— 1万円

応募はWebから！

環境フォト・コンテスト



<https://www.president.co.jp/photocon/>



【応募締切】

8月14日(金) 23時59分まで

応募要項

環境フォト・コンテストは、地球環境保全へのメッセージを広く発信することを目的としています。

応募作品について

- 一般部門9テーマ（大学生は「大学生部門」を含む計10テーマ）の中から、各テーマにふさわしい写真を応募してください。
- 白黒・カラーのどちらでも結構です。
- 応募データ1点当たりのファイルサイズの上限は5MB以内です。データのファイル形式はJPEGのみとします。
- 撮影した写真のトリミングは自由です。
- 画像処理ソフトなどを使用し、加工した作品での応募も可能です。
- AIにより生成された画像、およびAIを用いて実在しない要素を追加・拡張、あるいは実在する要素を削除・消去した作品は応募できません。
- 入賞した際には、雑誌掲載用サイズの応募作品データとともに、「レタッチ前のオリジナルデータ」（RAWデータやExif情報が保持された画像データ）の提出（当事務局指定のファイル転送サービス、メール、メディアでの郵送など）をお願いいたします。メディアは返却いたしませんので、ご了承ください。指定した期日までにご提出いただけない場合や、ご提出いただいたデータを確認した結果、AIによる生成や過度な加工などが認められた場合は、入賞を取り消す場合があります。
- 組み写真による応募は不可です。ただし大学生部門のみ可とします。
- 応募作品は、応募者本人が撮影し、全ての権利を有する未発表作品に限ります。また、審査対象は「2021年1月以降に撮影された作品のみ」です。
- ストックフォトサービスなど商用利用された作品、営利目的のWebサイトに掲載された作品、およびNFTとして販売・出品中の作品は応募できません。個人が非営利目的で運営するWebサイト、ブログ、SNSに掲載した作品は応募できます（SNS上のハッシュタグなどによるキャンペーン等に参加した作品は除く）。
- 人物が写っている場合は、必ず本人（未成年の場合は保護者）の承諾を得てください。また、他人の著作物（美術品、ロゴマーク等）やプライバシーを侵害する恐れのある作品は失格となる場合があります。
- 応募作品に関連して法律上の問題が生じた場合は、その一切を応募者の責任および負担において解決するものとします。
- 撮影は地域ごとのルール、マナーなどに十分注意して行ってください。
- 応募の時点で、応募者は本応募要項に記載の諸条件に同意したものと見なします。

応募について

- 環境保護の観点から、応募は「Web応募のみ」です。紙焼きでの応募はお受けいたしかねますのでご了承ください。
- 一人何点、何テーマでも応募できます。ただし同一作品で複数テーマへの重複応募はできません。同一テーマでの入賞は一人一作品とさせていただきます。また、他の写真コンテストとの重複応募もできません。重複応募が判明した場合は、入賞は取り消しとなります。類似作品・コマ違い作品も同一作品と見なすため、審査の対象外となります。
- 応募の際は、作品に込めた思いや撮影状況などのコメント入力を必須とします。コメントも審査の対象となります。
- 大学生部門への応募は、大学または大学院に在籍する学生に限ります。大学生部門の入賞者は、学生証の画像またはコピーをご提出ください。
- 未成年の方が応募される場合は、保護者の同意が必要です。ご応募いただいた時点で、保護者の同意が得られているものと見なします。
- 締め切りは、2026年8月14日（金）23時59分まで。締め切り間際はアクセスが集中する可能性があるためお早めにご応募ください。
- 作品の受領確認、および選考結果に関する個別のお問い合わせには対応いたしかねます。

審査、発表について

- 審査委員は、藤村コノエ審査委員長、中村恵美審査副委員長、PRESIDENT編集長の3名。一般部門の選考方法は、審査委員による第1次、第2次審査を経て、各協賛企業による第3次審査で優秀賞、佳作を決定。大学生部門はPRESIDENT編集部による第1次審査にて入賞者3名を決定。一般部門、大学生部門共に、最終審査会にて、各協賛企業の担当者、環境省、審査委員による投票でグランプリとなる「環境大臣賞／環境フォト大賞」および「環境大臣特別賞／環境フォト特別賞」各1点を決定。
- 入賞された方には、2026年10月中旬に入賞の連絡をいたします。入賞作品の発表は、2027年1月8日（金）発売のPRESIDENTにて行う予定です。
- 入賞作品は、2027年1月中旬以降、環境フォト・コンテストホームページでも発表いたします。
- 正式発表となる2027年1月8日（金）以前に、SNSやブログなどで審査結果（入賞の事実や作品）を公表することはご遠慮ください。
- 本コンテストの審査結果については、いかなるお問い合わせにも対応いたしません。あらかじめご了承ください。
- 応募規定違反（二重応募、生成AIの使用、権利侵害など）が判明し入賞が取り消しとなった場合、それに伴う損害やトラブルの解決は、すべて応募者の責任および費用負担において行うものとします。

入賞賞金について

- 一般部門の入賞作品は、環境大臣賞／環境フォト大賞1点、協賛企業9社のテーマごとに優秀賞1点、佳作2点。賞金は、環境フォト大賞30万円、優秀賞9点に各10万円、佳作18点に各1万円。大学生部門は環境大臣特別賞／環境フォト特別賞1点、佳作2点。環境フォト特別賞に賞金10万円、佳作2点に各1万円。

入賞作品・応募作品の取り扱いについて

- 応募作品の著作権は、撮影者（応募者）に帰属します。
- 入賞作品は、PRESIDENT掲載、写真展展示、小冊子製作、インターネットでの活用等、また各企業の宣伝広告等に無償で使用させていただきます。なお画題・作者名の明示、トリミングの有無等も含め、著作権は全てプレジデント社に帰属します。

お問い合わせ先

プレジデント社 環境フォト・コンテスト事務局

TEL: 03-3237-3721

MAIL: photocon@president.co.jp

当コンテストの個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、事前連絡、作品使用に関するお知らせに利用させていただきます。事前のご了承なく他の目的で利用および提供を行うことはありません。個人情報のご記入は任意ですが、必須項目にご記入いただけない場合、ご応募いただけません。個人情報の委託を行う場合は、当社の厳正な管理の下で行います。個人情報の利用目的の通知・開示・内容の訂正・追加または削除・利用の停止・消去についてはお客様相談窓口までお問合せ下さい。

〈お客様相談窓口〉経営企画本部 TEL: 03-3237-3731 株式会社プレジデント社 個人情報保護管理者：経営企画本部長



応募はWebから!

環境フォト・コンテスト



環境フォト・コンテストホームページ | <https://www.president.co.jp/photocon/>

